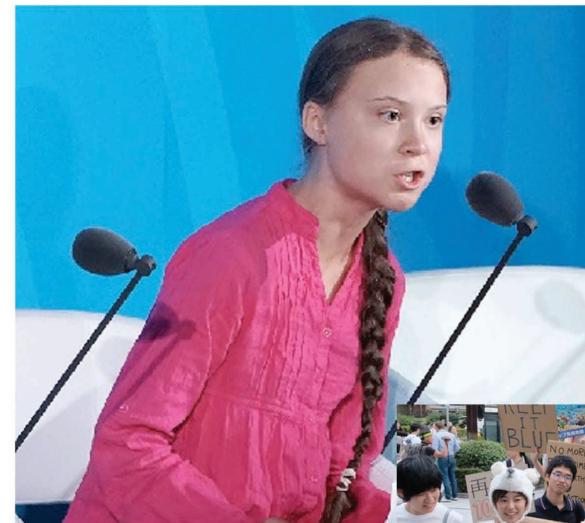


あなたと日本共産党をつなぐ かけはし



ワイ・ムード(青年の気持ち)



国連温暖化サミットで演説する
スウェーデンの
グレタ・トゥンベリさん



気候変動対策を求めて「グローバルマーチ」に参加した人たち
9月20日、東京都渋谷区(山形博史撮影)

特集 地球規模での気候変動 私たちにできることは？

日本共産党東部北地区委員会 青年後援会
〒346-0012 久喜市栗原 333-1 ☎ 0480-22-9296

共産党 東部北 検索
<http://jcptoubukita.blog.shinobi.jp/>



No.16

新型コロナ 対策へ全力～苦難軽減へ積極的提案

塩川・梅村さんを
先頭に、地方議員も
コロナ問題でのアン
ケート・懇談活動を
すすめています。



小学校休校問題で、埼玉県とさいたま市の
学童保育連絡協議会と懇談する梅村さえこ
衆院北関東比例予定候補

どまったことを厳しく批判しました。
今必要なことは、科学的な根拠に基づく正確な情



「安倍総理、なぜフリー
ランスの日額補償は四千百
円なのか、余りにも不十分・
不公平です」政府の新型コ
ロナ対策予算が2019年
度予算の予備費の範囲にと

「いのちとくらしを守る
思い切った予算措置を」
—伊藤岳参議院議員が求める—



今回は、昨年感
動映画として話題
になった「あの日
のオルガン」当時
の妙楽寺の舞台、
蓮田市の妙楽寺を
紹介します。

妙楽寺は、蓮田
市の北西部高虫に
ある真言宗智山派のお寺で、本院が東
京赤坂の光蔵院にあったことから、普
段は無住のお寺です。そんなこともあ
つて、太平洋戦争末期、誰の目にも日
本の敗戦が色濃くなってきた頃、空襲
を避けるため11人の保母たちが53人の
園児を連れて日本初の集団疎開をして、
約一年間園児たちの命を守り抜いたお
寺です。



当時の疎開保育園

当時の住職が赤坂の住職も兼ねてお
り、社会実業家として活躍していたこ
とから、疎開保育園を運営していた恩
賜財団母子愛育会との関係が深く、園



当時の妙楽寺



現在の妙楽寺

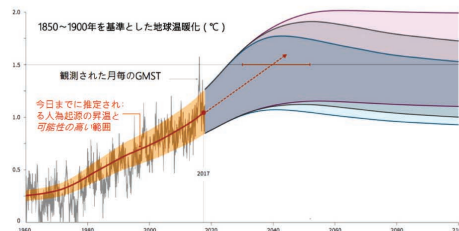
当時のお寺は、今から10年ほど前に
焼失し、今は新しいお寺に建て替えら
れていますが、ぜひ足を運んでみては
いかがでしょうか。
また、妙楽寺の境内には耳の病に効
くといわれる観音堂があることから「耳
だれ観音」としても知られています。
(映画を支える蓮田市民の会 M・S

深刻化する地球温暖化とたたかう若者たち

利潤追求が第一の資本主義のもと、様々な矛盾が顕在化。その中でも大きな問題が2つ。1つは貧富の格差の拡大。もう1つが気候変動問題。

= 地球規模での気候変動 =

世界気象機関の報告書（2019年9月）によると、14年から19年までの5年間の世界の平均気温は観測史上最も暑くなり、産業革命前（1850～1900年）と比べ、すでに1.1度上昇し、海面上昇も著しい加速がみられたと強調。代表的な温室効果ガスである二酸化炭素の排出量が過去最高になったことが要因だと、その削減対策が急務だと指摘。



人間活動は約1度の地球温暖化をもたらした

= 大量絶滅のとば口にある =

頻発する大規模森林火災、異常な集中豪雨、海面上昇や台風の大規模化・・・各国首脳が国連に集まり「国連気候変動サミット」が昨年9月に開かれた。そこで16歳のグレタさんが訴え。「被害を受けている人たちがいる。死につく人たちがいる。生態系全体が崩壊しつつある。私たちは大量絶滅のとば口にある」と。

= 逆行する日本 =

世界の国々が二酸化炭素の排出削減へ向かっているときに、逆行する動きをしているのが日本政府。二酸化炭素を大量に排出する石炭火力発電所の計画が22基もあり、さらに海外への輸出もねらっており、世界の環境活動家から抗議を受けている。自然エネルギーによる発電こそ大胆にすすめるべき。



安倍首相に模したバルーンと石炭火力発電に抗議する人々 ニューヨーク市内

= 世界でたたかう若者たち =

グレタさんが議会前で1人で始めた学校ストライキは全世界に広がり、若者たちを先頭に185カ国700万人が参加する運動へとひろがった。（2019年9月20日“気候ストライキ”）日本でも呼応した運動がひろがっている。

今私たちにできることは何か。一緒に考え、行動を起こしていきましょう。



20日、ベルリンで温暖化対策を訴えデモ行進する若者ら

〈若者の声より〉

- 石炭火力から自然エネルギーへの転換を求める運動をしたい。
- プラスチックごみの焼却を減らすために、マイバッグ・マイボトルを実践したい。
- ストローやプラ容器などの日本のごみが海洋汚染や、鳥・魚の生態にも影響を与えていることを知った。生活を見直したい。
- “儲ければ良い”という利潤第一主義の世界を変えたい。

民青同盟 GW フィールドワーク企画



①4月29日(水)

◆在日韓人歴史資料館
(東京・港区)

◆12時 ランチ交流
見学・交流
17時 解散

②5月6日(水)

◆靖国神社・遊就館
(東京・九段下)

◆12時 ランチ交流
見学・交流
17時 解散



民青同盟
って?

15歳から30代までの青年組織。日本共産党を相談相手に、科学的社会主義や日本共産党綱領などを学び、班会で悩み相談、交流会の企画、仲間増やしなど出し合います。全国に仲間がいるよ。

未来と希望を語る青年交流会

(第3回 春日部青年の集い)

- 4月26日(日) 午後2時～4時
- 春日部市民文化会館 小会議室(3F)
- テーマ「ジェンダー平等を考える」



お話 近藤 里沙さん(弁護士)

(埼玉中央法律事務所・「明日の自由を守る若手弁護士の会」所属)

近藤さんの豊富な相談活動や法廷での弁護活動などから見えてくる“ジェンダーとは?” “ジェンダー指数が低い日本、その要因は?” “私たちはどう生きる?”・・・ お話を聞いて、意見を出し合い、交流しましょう。